

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	農業振興事業			事業番号	015-036
担当部署名	産業振興	局	農政	部	農水産 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(7) 次世代につなげる農業の促進	
			有	取組の方向性	②持続可能な農業振興			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(2)飢餓をゼロに	ターゲット	2,3,2.4	
			有	取組	農業経営の基盤強化、スマート農業の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4期大阪府アライグマ防除実施計画、大阪府イノシシ第二種鳥獣管理計画（第4期）				
3	事業開始年度	平成 16 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁				
6	事業の対象	農業者（農家戸数 2020年農林業センサス）	対象数	2,172	単位	戸
7	事業の目的	有害鳥獣対策を行うことで、農作物被害の発生を防止し、市内農業生産量の確保、農地の保全を図る。また、大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助することにより、農業経営の安定を図る。				
8	事業内容	<p>・アライグマについては、大阪府アライグマ防除実施計画に基づき防除に取り組んでおり、農業者への捕獲檻の貸出し、捕獲奨励金の交付、対応業務をホームサービス（株）に委託している。</p> <p>・イノシシについては、（一社）大阪府猟友会への捕獲業務の委託、農業者の行う有害鳥獣による被害防止設備の整備に対する補助を実施している。</p> <p>・大阪府農業共済組合からの補助金交付申請に基づき事業経費の一部を補助する。</p>				
	※国・府の基準より上回って実施した内容					
9	主な支出先	ホームサービス（株）、（一社）大阪府猟友会、大阪府農業共済組合				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
11 農作物被害に係るアライグマ・イノシシの捕獲頭数（業務委託以外の捕獲頭数を含む）	頭	目標値	208	203	203	203
		実績値	175	379		
		達成率	84%	187%		
当該指標を選定した理由		アライグマ及びイノシシが農地に被害をもたらす主原因であるため				
目標値の設定根拠・算出方法		業務委託契約時の想定捕獲頭数（アライグマ）過去3年度分の捕獲数の平均（イノシシ）の合算				
活動指標	単位		実績		目標	
12 アライグマ捕獲器貸出の延べ件数とイノシシ捕獲罟設置数	基	目標値	213	189	254	
		実績値	189	254		
		達成率	89%	134%		
当該指標を選定した理由		第4期大阪府アライグマ防除実施計画に基づき、積極的に捕獲を行うため、捕獲器貸出と捕獲罟設置を増設することが妥当であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		前年実績値				

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	農業振興事業	事業番号	015-036
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	13,187	13,119	15,291	16,457	15,242	
13 財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	655	255		70	
	市債	0	0	0	0	
	その他 (農空間保全・活用事務交付金等)	288	51	51	48	51
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	12,244	12,813	15,240	16,339	15,191
14 人件費 (b)	3,280	4,050	4,050	4,050	4,200	
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	16,467	17,169	19,341	20,507	19,442	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R6	決算	事業費
16 事業費内訳	その他報償費	R6	決算	584	584	堺市有害鳥獣被害防止支援事業補助金	R6	決算	234	164
		R7	予算	440	440		R7	予算	150	150
	消耗品費	R6	決算	483	435	その他 (旅費、通信運搬費等)	R6	決算	140	140
		R7	予算	440	440		R7	予算	151	100
	農作物鳥獣被害防止対策業務	R6	決算	11,841	11,841		R6	決算		
		R7	予算	10,878	10,878		R7	予算		
	堺市鳥獣被害対策協議会負担金	R6	決算	37	37		R6	決算		
		R7	予算	45	45		R7	予算		
	農業共済組合推進対策事業補助金	R6	決算	3,138	3,138		R6	決算		
		R7	予算	3,138	3,138		R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
① 農作物被害に係るアライグマ・イノシシ捕獲頭数 (業務委託以外の捕獲頭数を含む)	頭	175	379
② 上記①にかかる年間経費	千円	11,330	15,609
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	64,743	41,185
算出についての説明等		有害鳥獣対策防止対策に係る費用	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> ・アライグマ、イノシシともに、業務委託による対応を行っている。捕獲頭数の推移に応じて業務の委託規模の見直しを検討するなど、費用対効果の向上に向け、事業実態を注視していく。 ・台風や豪雨被害に対する備えとして共済への加入は重要であることから、大阪府農業共済組合が行う農業共済事業の事務処理が円滑に実施されるよう経費の一部補助は必要と考える。組合員数、年間経費等についてはおおむね昨年度と同水準で推移しており、費用対効果についても昨年度並みであったと考える。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<ul style="list-style-type: none"> ・農作物被害が拡大するのを防ぐため、農業従事者による自衛の重要性をJA堺市、JA大阪南と協力して啓発することで、アライグマの捕獲檻を設置する農業従事者を増やし、今後も継続して捕獲業務を行っていく必要がある。 ・大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助することにより、災害の発生等から農業経営を守り、農業の安定した経営を図ることに寄与した。
----	--